

[中吐]mFOLFOX6+ベクティビックス(パニツムマブ)療法

外科 管理番号 RSC032

処方医:

適応症:大腸癌

2週間を1クールとして投与を繰り返す

Table with 14 columns (days) and 5 rows (drugs: ベクティビックス, レボホリナート, オキサリプラチン, フルオウラシル(急速), フルオウラシル(持続)).

身長: cm 体重: kg 体表面積 m²

[投与スケジュール] (クール目)

Day1(月 日 ~ 月 日)

インラインフィルター(0.2または0.22ミクロンを使用すること)

Table with columns for Main Line (本管) and Side Line (側管), detailing drug names and dosages for Day 1.

Table detailing drug administration for Day 2, including oral and intravenous medications like Polaramine, Dexamethasone, and Oxaliplatin.

Table for Day 2 medication administration, listing Dexamethasone (デカドロン錠) with dosage and timing.

[適正使用基準]

- *1. RAS遺伝子野性型である
*2. 口内炎がない
*3. 下痢がない
4. 腸閉塞がない
5. TS-1が投与されていないかまたは投与中止後7日以上経っている

[DLF]

- オキサリプラチン: 末梢神経障害
フルオウラシ 白血球減少・口内炎および下痢
オキサリプラチン
[今回の投与量] [累積投与量]
mg mg

*6. 重症感染症またはその疑いがない		
*7. 機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚不全がない		
8. PS(Performance Status)が0～1である		
9. 間質性肺炎・肺繊維症がない		
10. 適切なインフォームド・コンセントにもとずき患者から文書により同意が得られている		
11. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。		
WBC	3500 ≤	≤ 12000
Neut	2000 ≤	
PLT	10万 ≤	
TBIL	< 2	
GOT	≤ 100	
GPT	≤ 100	
クレアチニン	≤ 1.1	
Mg	1.7-2.5	
K	3.5-5.0	
Na	135-146	
Ca	8.7-11	
P	2.5-4.7	

[肝機能を考慮した投与量の調節]

TBil(mg/dL)	< 5.0	5.0 ≤
フルオロウラシル	100%	中止

最悪時の程度 オキサリプラチン 次回投与量

Neut	500 <	本剤を65/m ² に減量
PLT	5万 <	フルオロウラシルを20%減量
消化器系の有害事象	Grade 3以上	(300mg/m ² の静脈内急速投与及び500mg/m ² の22時間持続注)
末梢神経障害	7日未満に回復	減量せずに投与
	7日以上持続	本剤を65/m ² に減量

[ベクティビックス減量基準] <grade3以上の皮膚障害発現時の容量調節の目安>

皮膚障害発現時のベクティビックスの投与量	ベクティビックスの投与	投与延期後の状態	ベクティビックスの用量調節
6mg/kg	投与延期	6週間以内にgrade2以下に回復	6mg/kg 又は4.8mg/kg
4.8mg/kg	投与延期	6週間以内にgrade2以下に回復	3.6mg/kg
3.6mg/kg	投与中止		

[重大な副作用]

フルオロウラシル

- ・脱水症状【激しい下痢等】
- ・出血性腸炎、虚血性腸炎、壊死性腸炎【激しい腹痛・下痢等】
- ・ショック、アナフィラキシー様症状【発疹・チアノーゼ・呼吸困難・血圧低下等】
- ・白質脳症【歩行時のふらつき・四肢末端のしびれ感・舌のもつれ感等】
- ・うっ血性心不全、心筋梗塞、安静狭心症【疲労感・息苦しさ・むくみ・胸痛・胸部圧迫感等】
- ・急性腎不全【むくみ・尿量低下等】
- ・間質性肺炎【咳・息切れ・呼吸困難・発熱等】
- ・肝機能障害・黄疸、肝不全【食欲不振・倦怠感・黄疸・検査値異常等】
- ・消化管潰瘍【食欲不振・腹痛・吐血・下血等】
- ・急性膵炎【腹痛・腰背痛・発熱・嘔吐・血清アミラーゼ値上昇等】
- ・意識障害を伴う高アンモニア血症
- ・肝・胆道障害(胆嚢炎、胆管壊死、肝実質障害等) * 肝動脈内投与時【腹痛・発熱・黄疸等】
- ・手足症候群【手掌・足趾の紅斑・疼痛性発赤腫脹・知覚過敏等】
- ・臭覚障害、嗅覚脱失(長期投与症例に多い)

オキサリプラチン

- ・末梢神経障害
- ・ショック、アナフィラキシー症状【発疹・そう痒・気管支痙攣・呼吸困難・血圧低下等】
- ・間質性肺炎、肺繊維症【発熱・咳・呼吸困難等】
- ・骨髓機能抑制【検査値異常等チェック】
- ・溶血性尿毒症症候群
- ・視野欠損、視野障害、視神経炎、視力低下
- ・血栓塞栓症
- ・心室性不整脈、心筋梗塞【脈のみだれ・息苦しさ・心電図異常・胸痛】

- ・肝静脈閉塞症

ベクティビックス

- ・重度の皮膚障害
- ・間質性肺疾患(間質性肺炎、肺線維症、肺臓炎、肺浸潤)
- ・インフュージョン リアクション
- ・下痢
- ・高血圧に伴う緊急症(高血圧脳症、高血圧性クリーゼ)
- ・可逆性後白室脳症症候群
- ・ネフローゼ症候群(蛋白尿)
- ・ショック、アナフィラキシー様症状
- ・好中球減少症
- ・うっ血性心不全(呼吸困難、乏尿、体重の変化)

